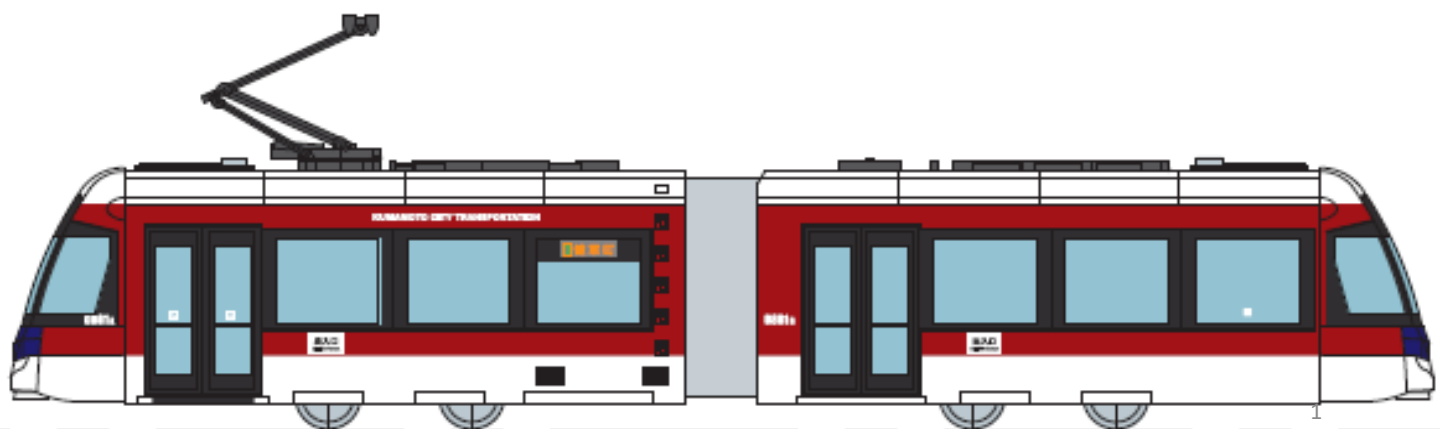


## 第2回

# 女性優先車両に関するアンケート調査 (集計結果)

令和3年(2021年)2月17日  
-熊本市交通局-



## 1 目的

女性優先車両に関する利用者の意見を集約することにより女性優先車両本格導入の検討及び本格導入する場合の運用方法等について参考とすることを目的とする。

## 2 アンケート配布方法

利用者に対し、紙のアンケートを配布する。

## 3 アンケート回答方法

乗務員への手渡しによる。

## 4 アンケート回答期間

配布日～2月8日(月曜日)

## 5 配布日時及び配布停留場

### (1) 配布日及び時間

(ア) 第1回: 2月1日(月曜日)

午前7時00分～午前8時30分

(イ) 第2回: 2月2日(火曜日)

午前7時00分～午前8時30分

※女性優先車両の運行時間帯に市電を利用する方へアンケートを配布

### (2) 配布停留場

全ての停留場

※回答者の重複を防ぐため、各停留場1回のみアンケート配布を実施

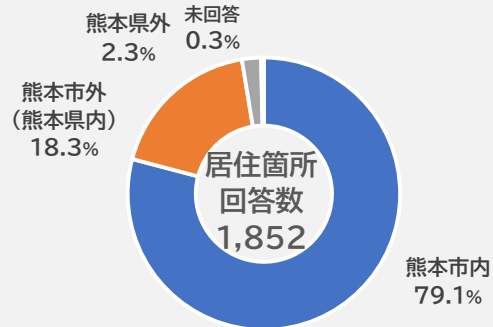
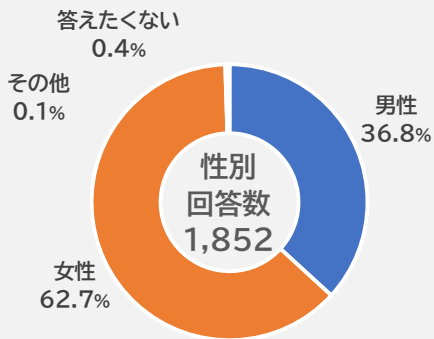
## 6 アンケート配布枚数

2,589枚

## 7 回答数

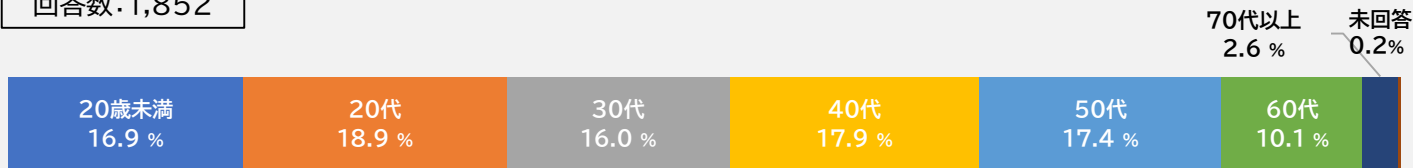
1,852件(回答率:約71.5%)

# 集計結果(属性)



## 年齢

回答数:1,852



## 市電の利用頻度

回答数:1,852

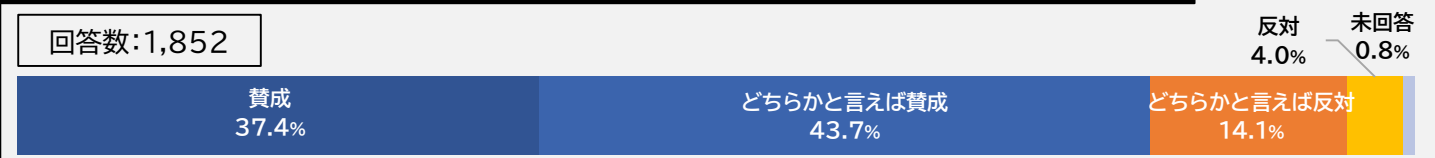


## 集計結果

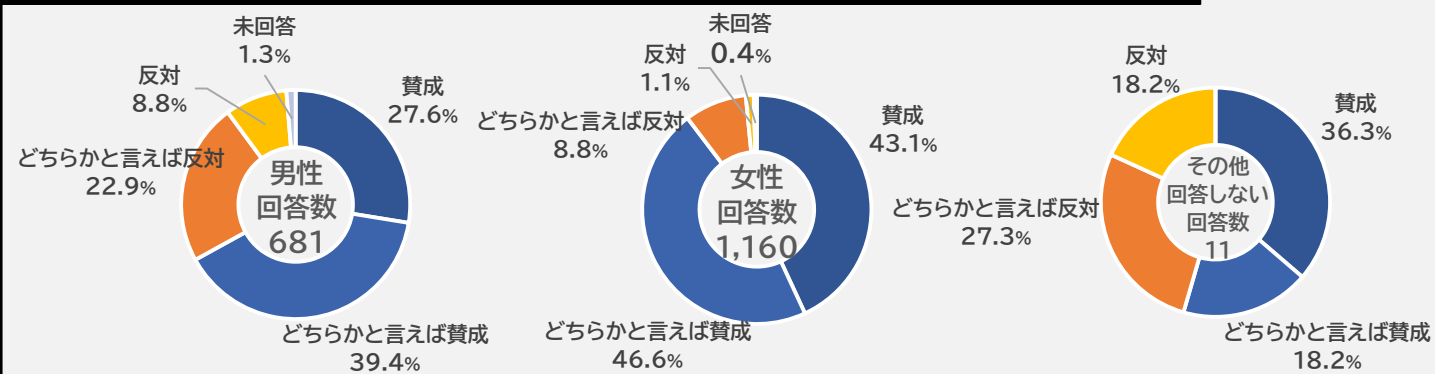
- 回答者の性別割合は女性が最も多く62.7%、次に男性36.8%、その他0.1%、答えたくないが0.4%であった。
- 居住箇所は熊本市内が最も多く79.1%、続いて熊本市外（熊本県内）18.3%、熊本県外が2.3%であった。
- 朝の通勤、通学ラッシュ時間帯にアンケートを実施したこともあり、年齢別で見た場合、60代、70代が相対的に少なかったが、その他の年代からほぼ均等に回答があった。
- 市電の利用頻度についても、朝の通勤、通学ラッシュ時間帯にアンケートを実施したこともあり、74.4%が「ほぼ毎日市電を利用している」と回答した。

# 集計結果(回答内容)

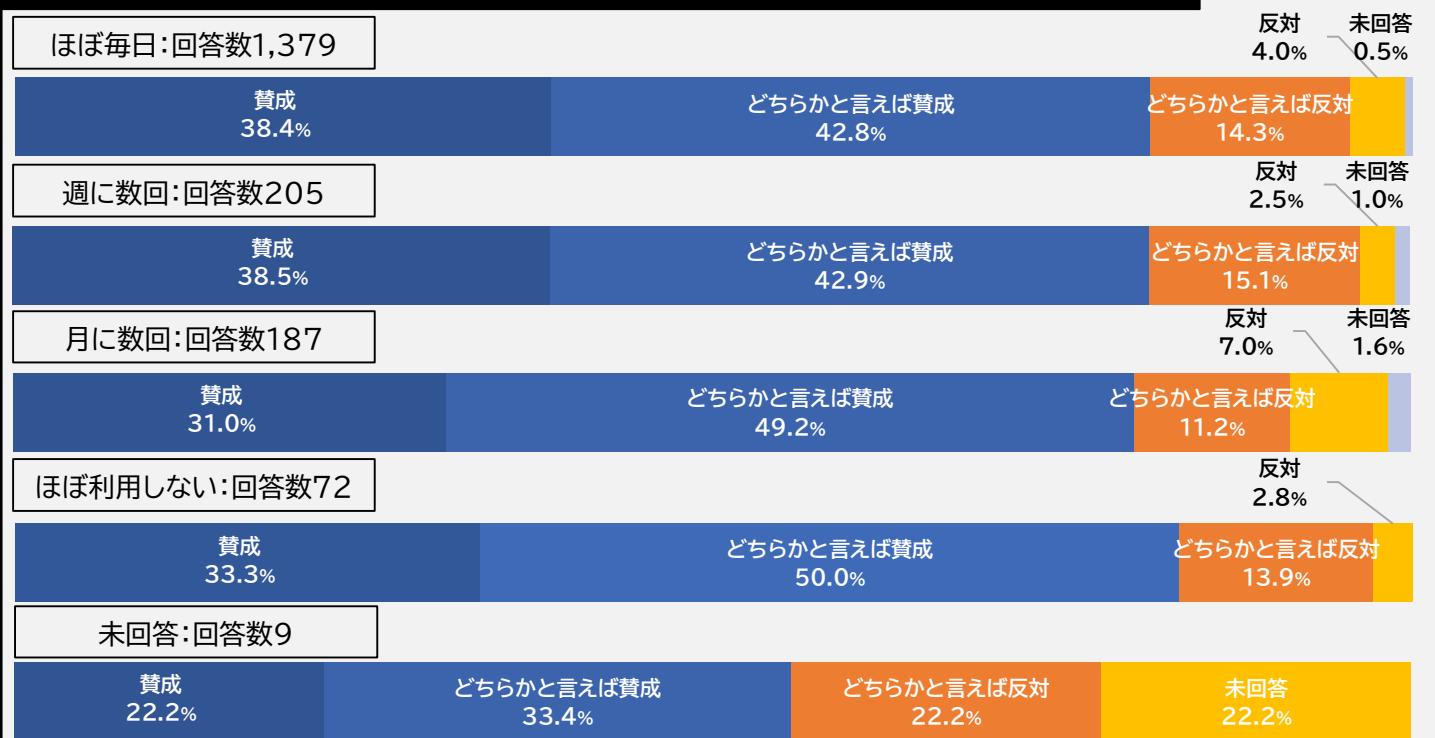
## Q1 女性優先車両に賛成ですか。



### 属性別集計【性別】



### 属性別集計【利用頻度】

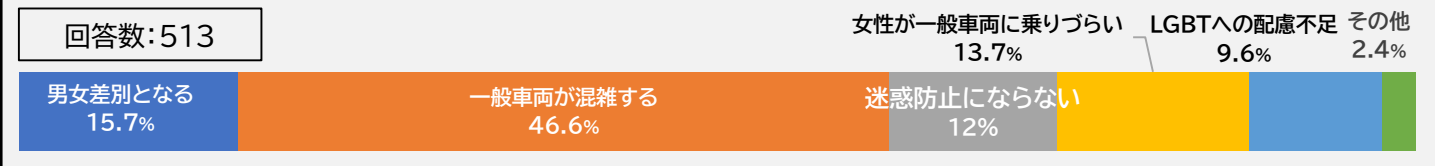


### 集計結果

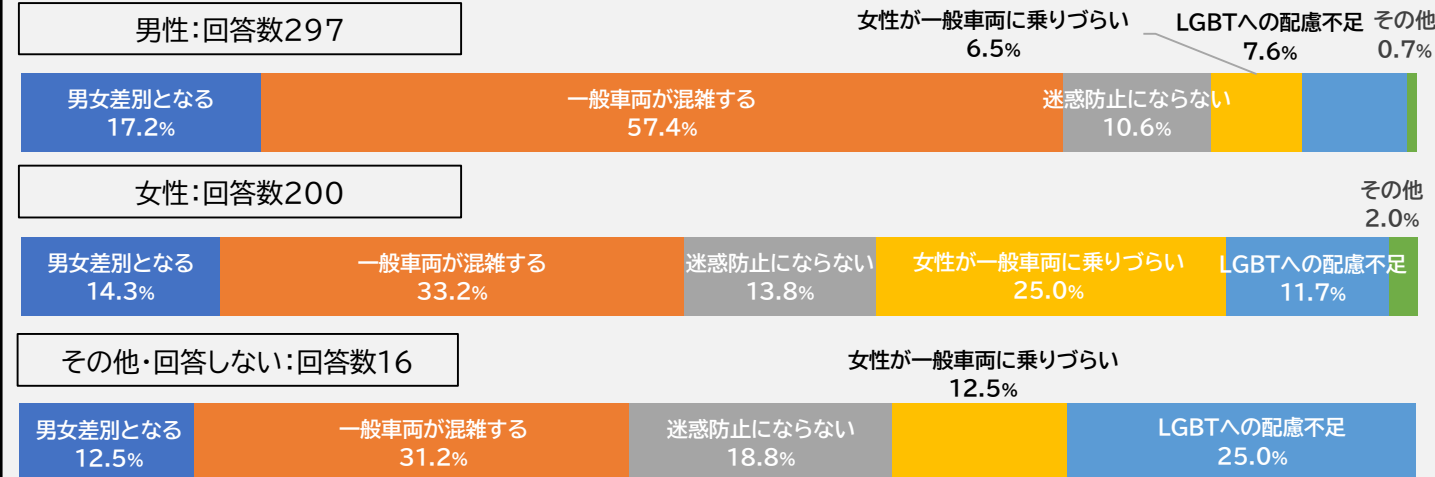
- 全体の81.1%が女性優先車両に「賛成」、「どちらかと言えば賛成」と回答し、18.1%が「反対」、「どちらかと言えば反対」と回答した。
- 性別で見た場合、男性の67%、女性の89.7%が女性優先車両に「賛成」、「どちらかと言えば賛成」と回答した。
- 利用頻度別で見た場合、全ての利用頻度において、8割以上の方が、女性優先車両に「賛成」、「どちらかと言えば賛成」と回答した。

# 集計結果(回答内容)

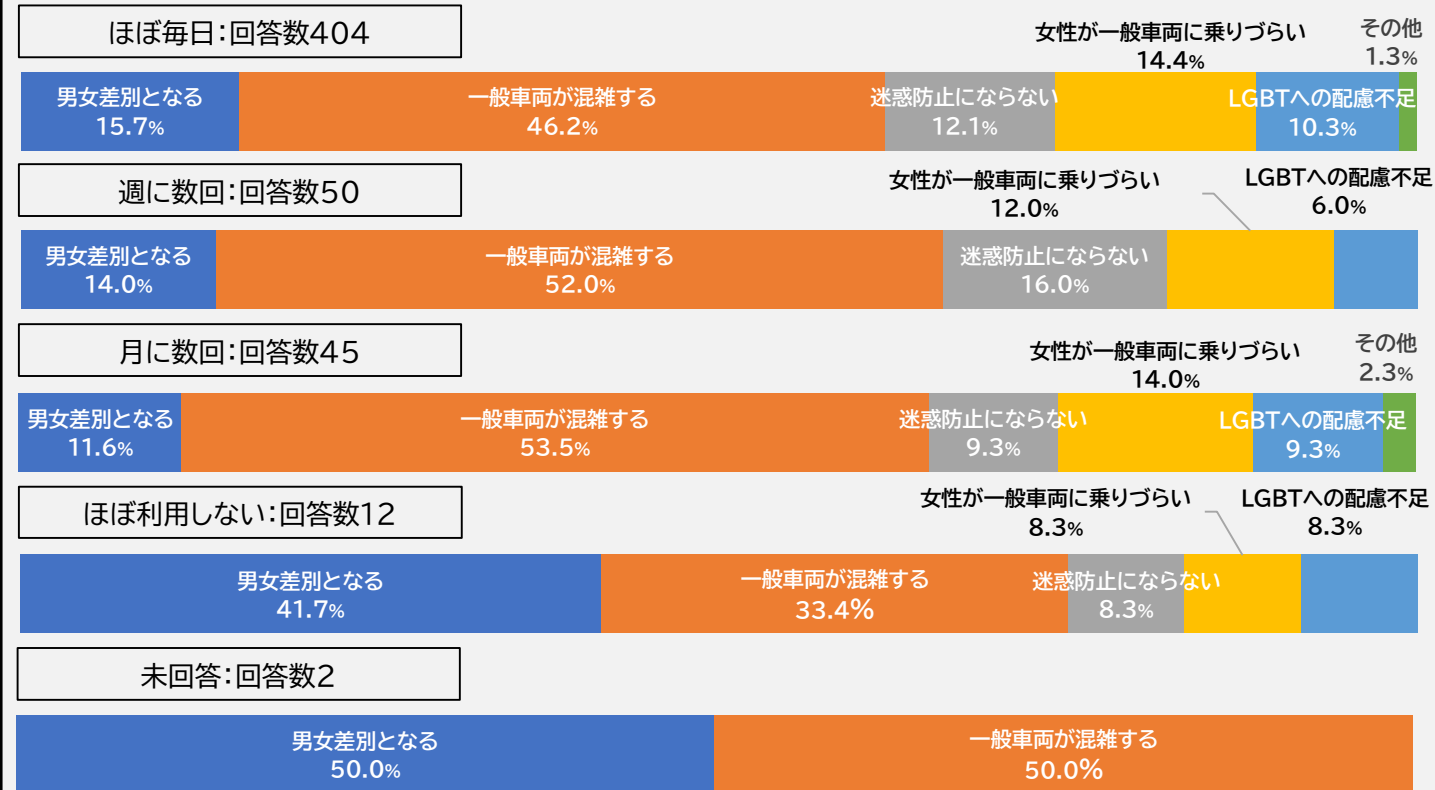
## Q2 反対理由 (複数回答可)



## 属性別集計【性別】



## 属性別集計【利用頻度】



# 集計結果(回答内容)

## Q3 その他女性優先車両反対理由（自由記述）

その他女性優先車両反対理由（自由記述）	回答数
市電内での迷惑行為の状況や導入の経緯が不明。	2
コロナが終息していない現状では、混雑回避の方が優先順位が高い。	2
男性専用車両も設置するべき。	2
その他（一部抜粋）	6
特に男女を分ける必要を感じたことがない。	
2両の半分を専用車両とするのは無理があるのではないかな。	
2車両の電車を増やせば専用にしなくても人と人が接触する程混まない。	
男性への配慮が欠けている。	

### 集計結果

- 全体の46.6%が反対理由として「一般車両が混雑する」と回答した。
- 性別で見た場合、男性は反対理由として、「一般車両が混雑する」と回答した人が57.4%と過半数を超えており、次に多かった反対理由として「男女差別となる」と回答した人が17.2%いた。一方、女性も反対理由として、「一般車両が混雑する」と回答した人が33.2%と一番多かったが、次に多かった反対理由として「女性が一般車両に乗りづらい」と回答した人が25.0%いた。
- 利用頻度で見た場合、反対理由として「一般車両が混雑する」と回答した割合が、ほぼ毎日利用する人より、週に数回又は月に数回利用する人のほうが高かった。

## その他車内における迷惑行為防止対策に関するご意見等があれば記入をお願いします。

その他車内における迷惑行為防止対策（自由記述）	回答数
女性優先車両の拡充	4
車内防犯カメラの拡充及びカメラの存在をステッカーやアナウンスで周知してほしい。	4
ラッシュ時の輸送力強化・乗車制限による、社内が混雑しない環境を整備する。	4
痴漢や迷惑行為があったときに押せるSOSボタンの設置など、迷惑行為を報告しやすい環境の提供	2
その他（一部抜粋）	3
男性専用車両もあった方がいい。	
顔認証システムなどICTを活用した防犯対策。	
迷惑行為をしたことによる被害者、加害者に及ぼす影響の啓発(車内掲示や電停付近における掲示、アナウンス、動画の放映など)	

## 女性優先車両本格導入に関するアンケートご協力をお願い

熊本市電をご利用いただき、ありがとうございます。

現在、交通局では車内での迷惑行為(痴漢・盗撮等)防止を目的として、女性優先車両の試験導入を始め、車内カメラの設置や車内アナウンスによる防犯啓発等に取り組んでおります。

今後もお客様に安心して市電をご利用いただける環境を提供できるよう、引き続き迷惑行為防止対策に取り組んで参ります。

そこで、現在実施している女性優先車両についてのアンケートにご協力をお願いいたします。

調査結果は、後日交通局ホームページで公開いたします。

※これまでの試験導入の検証結果(車内混雑状況等)は交通局ホームページで公表しております。

交通局ホームページはこちらからアクセス→



**回答方法：該当する選択肢に穴をあげ、回答後は乗務員に直接お渡し下さい。**

**回答期限:令和3年(2021年)2月8日(月曜日)**

アンケート中、★マークがついている自由記述回答については、下記QRコードからアクセスすると、インターネットからもご回答いただけます。

なお、通信に係る費用はお客様負担となりますのでご注意ください。

インターネットで自由記述の回答をされたお客様も紙のアンケートをご提出いただけますようお願いいたします。

自由記述のインターネット回答はこちらからアクセス→



<<アンケートは裏面>>

熊本市交通局 運行管理課  
電話:096-361-5241






## 女性優先車両本格導入に関するアンケート


### ■お客様情報■

1. 性別						
男	女	その他	回答しない			
2. 居住箇所						
熊本市内	熊本市外 (熊本県内)	熊本県外				
3. 年齢						
20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
4. 市電の利用頻度						
ほぼ毎日	週の半分	月に数回	ほとんど利用しない			

### ■女性優先車両について■

Q1 女性優先車両に賛成ですか			
賛成	どちらかと言えば 賛成	どちらかと言えば 反対 (Q1-(1)に進む)	反対 (Q1-(1)に進む)
Q1-(1) Q1で「反対」、「どちらかと言えば反対」と答えた方に伺います。 その理由を教えてください (複数回答可)			
男女差別になる	一般車両が混雑する	迷惑行為防止にならない	女性が一般車両に乗りづらくなる
LGBTへの配慮不足	その他 (自由記述)★		インターネットでの自由記述回答は→ 

### ■その他迷惑行為防止対策について■

その他車内における迷惑行為防止対策に関するご意見等があれば記入をお願いします。 (自由記述)★	
	インターネットでの自由記述回答は→ 

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。